

2 豊かで暮らしやすい地域社会の実現

中山間地域を中心に過疎化・高齢化が深刻化し、地域社会の機能低下が進行しています。

このため、JAは総合事業や様々な活動の展開を通じて地域のライフルラインの一翼を担うとともに、地域貢献活動の積極的な展開等を通じ、「豊かで暮らしやすい地域社会の実現」をめざします。

また、JAのファンづくりや組合員・地域住民とのつながりを強化するため、「くらしの活動」の充実をはかるとともに、JA事業との連携を深め事業基盤の強化につなげます。

1. 地域のライフルラインの一翼を担うJAの機能発揮

総合事業や様々な活動の展開を通じて地域のライフルラインの一翼を担うとともに、地域貢献活動の積極的な展開等を通じ「豊かで暮らしやすい地域社会の実現」をめざします。

また、南海トラフ巨大地震の発生の危険性が高まるなか、JAグループをあげた防災対策の強化・確立に取組むとともに、地球温暖化等の環境問題に対応するため、エコライフ運動の展開、省エネ・創エネなど環境対応商品・環境配慮型商品の普及に取組みます。

- 地域におけるJAの機能発揮
- 地域貢献活動の積極的な展開
- 防災対策の強化
- 地球環境問題への取組み



● 広義のライフルラインとJAの事業・活動(例)

広義のライフルライン	JAの事業・活動(例)
● 生活のインフラ	生活事業、SS・LPガス、太陽光発電
● 衣	生活事業
● 食	Aコープ、農産物直売所、共同購入、配食サービス、移動購買車
● 住	宅地等供給事業・賃貸住宅、共済事業(建更)
● 所得(雇用)	介護スタッフとしての雇用、直売、加工事業、年金
● 金融・共済	信用事業、共済事業
● 医療・福祉	介護保険事業・助け合い活動等高齢者福祉、配置家庭薬、配食サービス、買い物代行、声かけ運動
● 健康	健康診断活動、JA健康寿命100歳プロジェクト、軽農作業
● 生活文化・教育	教育文化活動、情報提供活動、食農教育、料理教室、あぐりスクール、地域の伝統継承、学校給食への食材提供、地産地消
● 環境	地域の美化活動、再生可能エネルギー活用、棚田・段畑保全
● 防犯・防災	子ども110番等見守り、防災用品配備、地域防災対策、JA間交流
● コミュニティ	集落座談会、JA祭り、旅行事業、葬祭事業、直売・加工所、助け合い活動、農家レストラン等コミュニティビジネス
● 家族・生きがい	相談活動、市民・体験農園、女性会・フレッシュミズ活動

2.くらしの活動の展開による次世代等とのつながり強化

J Aのファンづくりや組合員・地域住民とのつながりを強化するため、特に子ども、女性、高齢者を中心とした活動の充実をはかるとともに、くらしの活動と信用・共済事業などJ A事業との連携を深め、事業基盤の強化につなげます。

また、次世代を担う子どもたちに食と農の大切さを体験を通じて学習する機会を提供するため、学校支援型の食農教育活動をさらに積極的に展開するとともに、体験農園など食と農を基本とした多様な体験メニューを整備し、県内外の消費者・都市住民との交流を促進します。

●くらしの活動の戦略的展開

- ・くらしの活動の重点化
- ・事業との連携強化
- ・女性パワーによる活動の活性化
- ・くらしの活動推進体制の強化
- 学校支援型食農教育の展開
- 消費者・都市住民との交流促進

○くらしの活動の戦略的展開のイメージ

重点対象	くらしの活動の取組み	重点メニュー例
高齢者	高齢者が参加できる「場」の提供	●農業塾、市民農園、体験農園
女性	女性が積極的に参加できる「場」の提供	●女性大学、子育て広場、趣味の講座
子ども	子どもへの接点づくりを実践し、子育て世代に参加の「場」を提供	●あぐりスクール、体験農園 こどもくらぶ

3.高齢者の元気づくりと介護保険事業の収支確立

高齢者の元気づくりとして、J A健康寿命100歳プロジェクトや高齢者が知識や経験等を発揮して活躍できる「協働の場づくり」に取組みます。

また、介護保険事業に対する地域のニーズの高まりに対応し介護保険事業の拡充をはかるとともに、介護保険事業の経営確立に取組みます。

●高齢者の元気づくり

●介護保険事業の経営確立

- ・介護保険事業の拡充
- ・事業実施体制の充実・強化

○協働の場づくり実践事例(J Aコスモス「赤い椿隊」)



「男ちゅうもんはここぞという時、椿締めてやるもんじゃ」。

50~80代の男性が、地域を守るために「助け合い組織」を結成した。名付けて「赤い椿隊」。庭木の剪定や草刈り、車いすの運搬など男手を必要とする分野で、地域の縁の下の力持ちとして活躍する。